



【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

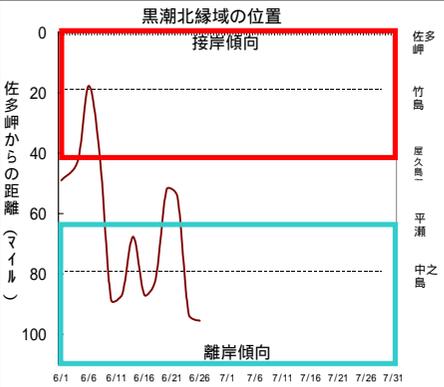
前週、屋久島御崎の南11マイル付近に位置していた黒潮北縁域は、大きく南下し、6月26日現在、中之島の南16マイル付近と著しく離岸した。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、前週より40マイル東へ移動し、128マイルと著しく離岸した。

定期客船等による表面水温

各海域の表面水温は、鹿児島、黒潮流域で、“かなり高め”、笠利崎、与路島で“やや高め”、中之島で“やや低め”、その他の海域で“平年並み”と前週に引き続き全般的に高め傾向となった。



表面水温

定点名	実測値	前週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.9	+1.1	+1.2	かなり高め
鹿児島	26.0	+1.1	+1.9	かなり高め
佐多岬	24.6	+0.8	+0.5	平年並み
竹島	25.0	+0.7	+0.1	平年並み
屋久島御崎	26.2	+0.8	+0.6	平年並み
中之島	26.5	-0.4	-0.6	やや低め
笠利崎	27.8	+0.7	+1.1	やや高め
与路島	27.0	+1.1	+1.1	やや高め
与論	27.0	+0.6	+0.3	平年並み
甌海峡	24.3	+0.0	+0.6	平年並み
甌島西	24.2	-0.5	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は6/26～27
串木野 - 甌定期客船観測は6/27
甌島西(浮魚礁)観測は6/27

【漁況】

今週の特徴

まき網でゴマサバ主体に1300トを超える好漁。他は天候不順等により低調が多い。

定置網

西薩南部海域では、ヒウオ(200g主体)が100kg/日、ウスハルギ(1kg)が40～200kg/日、シラ(5～6kg)が200kg/日の漁。鹿児島湾口薩摩半島側では、マアジ(10cm)が20箱/日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では、週計でヤマトカマス(100～200g)が600kg、ゴマサバ(300～400g)が300kg、ハシロウカギキ(17kg)が1尾の漁。志布志湾南部海域では、週計でチウオ、ヤマトカマス、マアジ、チダイ主体に11.1トの漁。大隅半島東部海域では、週計により53統がカクチイワシ、マアジ豆、ウルメイワシ小主体に39トの漁。甌島海域では、ハカッオ(500～600g)が900尾/日、メシナ(700～800g)が100尾/日の漁。

キピナゴ刺網

甌島海域では、12箱/隻・日の漁。
鹿児島湾口大隅半島側では、3～5箱/隻・日の漁。

(まき網、神受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2111報)				
								前週	前年同期			
								隻数	漁獲量			
旋網	阿久根	大	0	-		-		1	9	3	41	
		中	9	21	長島 串木野沖	カクチイワシ55 マルアジ中12 マアジ小11	2.3		19	68	11	35
	枕崎	大	8	448	湯瀬 黒島沖 馬毛 南端	ゴマサバ中小94 ゴマサバ中3 オアム3	56.0	好調	8	564	5	256
		中	23	867	種子島東 馬毛 竹島沖 黒島沖	ゴマサバ中小89 ウルメイワシ4 ゴマサバ中2	37.7	好調	27	1,699	2	83
	内之浦	中	0	-		-		0	-	0	-	
	山川	中	0	-		-		0	-	0	-	
	計	大	8	448			56.0		9	573	8	297
		中	32	888			27.7		46	1767	13	117
	東海旋網	阿久根		0	-		-		0	-	0	-
		枕崎		0	-		-		0	-	1	182
神受網	阿久根		44	38	阿久根 長島	カクチイワシ47 ウルメイワシ28 キピナゴ23	0.9		69	57	73	26
	内之浦		8	7		ウルメイワシ89 カクチイワシ5 マアジ2	0.8		14	4	13	26
定置網	内之浦		53	39		カクチイワシ22 マアジ豆17 ウルメイワシ12	0.7		54	41	57	33
刺網	阿久根		96	23	甌 牛深	キピナゴ100	0.2		89	19	77	9
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-		-		0	-	0	-	
		小	0	-		-		0	-	0	-	
	海旋網	中	0	-		-		2	1384	1	684	
		小	1	648		カツオ小94 カツオ中6	648.0		0	-	2	1260
瀬戸内	小											

パッチ網

西薩海域では、まとまった漁がなかった。
志布志湾では、入札なし。

トビウオロブ曳

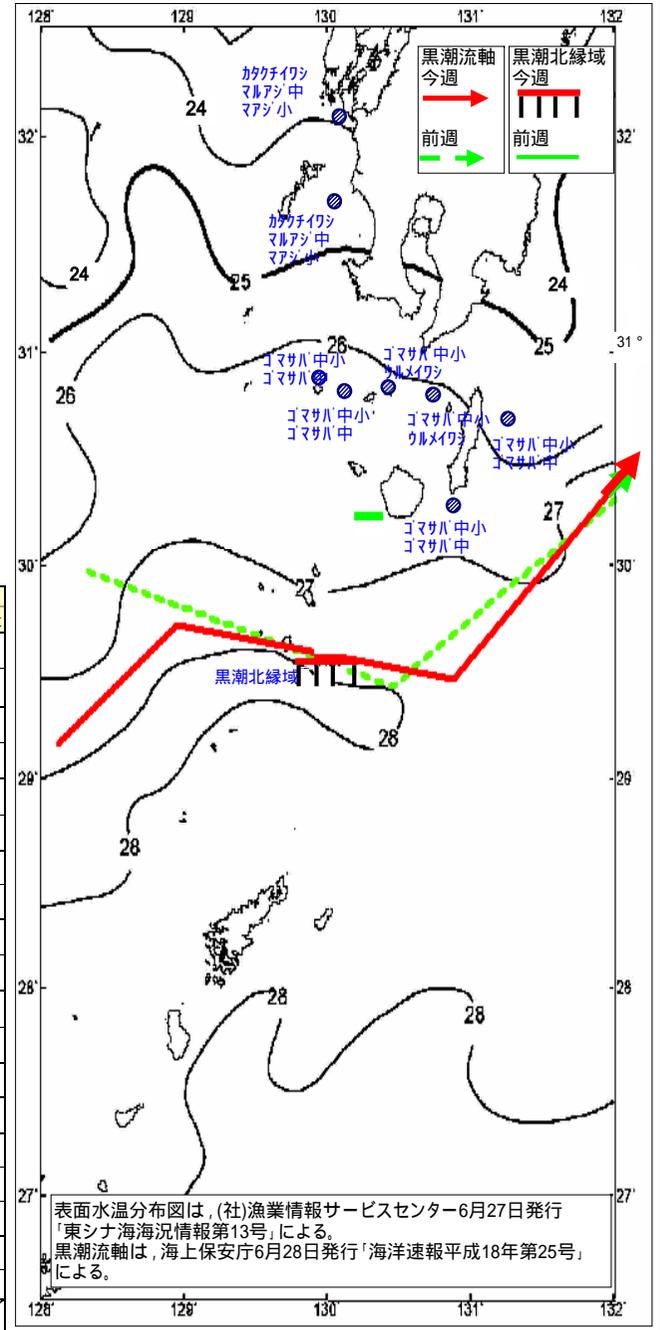
熊毛海域では、種子島北部のみ小ヒを60～70箱/統・日の漁。

ゴチ網

西薩海域では、多い日でマダイ(0.2～2kg)、チダイ(200～300g)主体に100～500kg/隻・日の漁。

一本釣・その他

北薩海域では、加工漁業でサバク(300g)を200～300kg/隻・日。西薩南部海域では、一本釣りでイサキ(300～400g)を10～20kg/隻・日。鹿児島湾口薩摩半島沿岸域では、一本釣りでイサキ(300～800g)を10～20kg/隻・日。熊毛海域では、一本釣りでゴマサバ(400～700g)を40～50尾/隻・日、キタ(2.5～4kg)を20～30kg/隻・日、カツオ(3～4kg)を20～30kg/隻・日、アオダイ(700～800g)を10～20kg/隻・日、キダイ(200～250g)を20kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター6月27日発行「東シナ海海況情報第13号」による。
黒潮流軸は、海上保安庁6月28日発行「海洋速報平成18年第25号」による。